ついに「東交新聞」創刊

楽しい情報、お得な旅情報、小ネタ お届けします

東交新聞
Toko travel
【発行】
東交バス
東交トラベル
新聞編集部

中型新車バス導入

東交バスでは3月22日にバス1台を新たに導入する。いすゞ社製中型バスで、定員は27名（補助席なし）、後部にサロンテーブルが設置できるようになっている。これまでは回転シートが1列の車輌のみであったが、今回導入の車輌は2列。より多くの人数でサロンシートを楽しむことができる。また、サロンご利用のお客様がさらに快適にお過ごしいただけるよう、最前列だけでなく最後列にも冷蔵庫を配備。さらには、高グレードなシートも採用し、これまで以上にラグジュアリーなバスの旅を提供することが可能となった。

また同社では5年前より化粧室付大型バス（三菱ふそう製）も導入している。高速路線バス等で設置されているトイレとは大きく違い、ゆったりとした室内に三面鏡を備え付けるなど、落ち着きと豪華さを兼ね備えている。高松市在住の主婦・山田裕子さん（38）は「走行中にトイレの心配をする必要がなく、一緒に乗る母も安心している。プライベートルームにもなり、化粧直しにも使えるので女性にもありがたい」と話す。同社・佐伯悟乗務課長は「まずは特徴あるバスをご利用いただき、貸切バスの良さを味わっていただきたい」と話している。

今回導入された中型バス（いすゞ社製）

三面鏡を備えた広々とした化粧室

後部2列のサロンシート

ハイグレードシートでゆったり

後部の2列のシートが回転、広々としたサロンに。

毎月26日はいい26へ♨

東交いい26倶楽部が4年目、好評

毎月26（ふろ）日に中四国近辺の温泉地を巡り、美味しい料理や美しい景色を楽しむ、東交トラベル主催ツアー「東交いい26（ふろ）倶楽部」。おかげさまで毎回好評をいただいており、今春で4年目を迎えます。3月26日は「鳴門海峡を一望するルネッサンスリゾートナルト＆大塚国際美術館」。4月26日は「圧倒的砂像の世界、砂の美術館　鳥取温泉こぜにや」。ツアー代金は毎回お一人様1万円。

毎月ご参加の高松市在住の浜田様ご夫妻は、「温泉が大好きで、毎月違ったお風呂に入れるのが楽しみ。現地までの運転もプロの運転手さんにおまかせでリラックスしながら到着できるので、快適に過ごせる。これからも参加したい」と話す。お申込は東交トラベル0877（821）1119まで。詳細は裏面またはチラシを。

編集部あとがき

瀬戸内国際芸術祭が開幕、荘内半島・紫雲出山の桜が、空と瀬戸内海の青に映える季節となってきました。本日おかげさまで東交新聞第1号を発行することができました。今後も新しい旅情報や弊社だけが知っている内緒話、弊社社員の横顔などをお届けしますので、よろしくお願いします。【R】

バスガイド　みさきの部屋

私はちょうど1年前の今日、東交バスに入社しました。先輩や先生に教わりながら日々バスガイドとしての勉強に励んできました。入社前はバスガイドという仕事がこんなにも大変なことだとは思わず、想像以上の勉強の量でしたが(笑)、その大変さの分、お客様の笑顔や「楽しかった」「ありがとう」というお言葉をいただけるので、次も頑張ろうと思えます。

そして今日、私の後輩が入社します。私も先輩らしく彼女に顔向けできるよう気持ちを引き締め、共に学び、バスガイドの楽しさや素晴らしさを伝えていきたいと思います。これからも頑張りますのでよろしくお願いします。（みさき）

運転手さん日記

東交バス乗務員の原和典です。私の趣味は、家族と旅行をすることです。毎年、年末には少し長めのお休みをいただき、沖縄・八重山諸島の離島めぐりをしています。琉球文化に触れ、エメラルドグリーンの海を眺めていると、心が癒されるとともに、新しい発見や感動を得ることができます。私も東交バスのバス運転手として、このような感動や体験をお客様サービスを通して、皆様に提供できればと思っております。

原乗務員も乗った八重山諸島名物の水牛